

「かながわグランドデザイン 第2期実施計画 点検報告書（素案）」に
関する県民意見募集等の概要

「かながわグランドデザイン 第2期実施計画 点検報告書（素案）」について、県のホームページで公開するとともに、県施設への配架や県のたよりに掲載するなど、積極的な情報発信を行いました。また、点検報告書（素案）の概要をコンパクトにまとめた概要版パンフレットを作成し、県政情報センター等への配架により幅広い情報提供を行い、多数のご意見・ご要望をいただきました。

- 募集期間：平成30年12月21日（金）～平成31年1月21日（月）
- 提出方法：手紙、ファックス、Eメール等
- 意見の件数：138件（うち個人125件、市町村13件）
（分野別の件数）

分野	件数	分野	件数
エネルギー・環境	9件	教育・子育て	15件
安全・安心	12件	県民生活	37件
産業・労働	20件	県土・まちづくり	23件
健康・福祉	16件	計画全般（その他）	6件
合 計			138件

- 「かながわグランドデザイン 第2期実施計画 点検報告書（素案）」への
県民意見（抜粋）

【エネルギー・環境】

・食品のリサイクルは重要な問題であると考えます。ロスになった食品をただ捨てるのではなく、家畜の餌にするなどの方法があることを広く周知させていくことは大きな意味があると思います。

【安全・安心】

・高齢化により治安が心配である。町に人がいなくなってしまうため、犯罪の抑止力が下がってきている。

【産業・労働】

・県内観光は東京から日帰りで行ける場所が多く、県内に宿泊して観光する習慣があまりないため、宿泊を推進する施策を打ち出すべき。そうすれば、宿泊の環境整備等がされることで外国人旅行者も増加すると思う。

・「ロボットと共生する社会」とあるが、まだ、目に見えた共生社会にはなっていないと思う。海外では無人レジが普及している。今後は高齢者もロボットを活用できる社会になればと思う。

【健康・福祉】

・「未病」は高齢社会へ対応するためのいい取組みだと思う。ただし、認知度はそれほど高くないと思われるため、更に周知すべきだと思う。また、若い人へは SNS などを利用して、若い内から「未病」を意識することが重要だと思う。

【教育・子育て】

・将来の仕事と子育ての両立について不安がある。

【県民生活】

・東京オリンピックが盛り上がっているが、終了後もスポーツが盛り上がり続けるようになると思います。

【県土・まちづくり】

・地域活性化における移住相談は良いと思うが、その先のサポートも含めて考えていった方がよいのではないかと感じた。

【その他】

・グランドデザインについてよく知らなかったが、概要版を見て、神奈川県がいろいろなことをやっていることが分かったので、これからもこのような情報発信を続けて欲しいです。